

今号の内容

- 新年度のご挨拶
- 人事異動のお知らせ
- トピックス
 - ・家族経営協定の締結式が開催されました
 - ・農業士退任・認定
 - ・「芦ノ原地域おこし推進協議会」が豊かなむらづくり顕彰事業で全国表彰に推薦されました！
- 南会津地方防霜対策本部を設置しました
- 平成26年度南会津地方鳥獣害対策セミナーを開催しました
- 南会津地方リンドウ生産振興大会を開催しました
- 農林事務所からのお知らせ
 - ・山菜の採取・出荷を行う皆様へ
 - ・森林の開発について
 - ・農薬の安全な使用を心がけて下さい！
 - ・春の農作業安全運動実施中！
 - ・山火事に御注意を
 - ・「ふくしま産業復興投資促進特区」について
 - ・ふくしまの恵みPR支援事業第2期募集のお知らせ
 - ・あいづ“まるごと”ネット会員募集のお知らせ
 - ・「がんばろう ふくしま！」応援店の募集について

平成27年4月28日発行 福島県南会津農林事務所

南会津 のうりんニュース

ふくしまからはじめよう。

「食」と「ふるさと」新生運動

新年度のご挨拶

例年を上回る積雪に見舞われた冬がようやく終わり、南会津地方にも待ちに待った春が訪れました。

南会津農林事務所では定期人事異動によりメンバーが入れ替わり、平成27年度のスタートをきりました。

大震災と福島第一原子力発電所の事故から4年が過ぎましたが、福島県は、震災後に策定した「ふくしま農林水産業新生プラン」に基づき「『いのち』を支え 未来につなぐ 新生ふくしまの『食』と『ふるさと』」の創造を目指して、県内の農林水産業の振興に取り組んでおります。

南会津地方では、①東日本大震災及び原子力災害からの復興 ②多様な担い手の育成・確保による園芸作物の振興 ③森林・林業・木材産業の振興 ④6次産業化、農林業と観光産業との連携推進 ⑤豊かな農山村の維持・保全の5つの重点的な目標を掲げ「みんなが輝く園芸産地と交流の郷づくり」を合い言葉に、町村や関係機関、地域の皆様との連携により取組を進めております。

原発事故に伴う放射性物質の影響は比較的少なかった当地域ですが、山菜のこしあぶらや野生きのこには一部の町で出荷制限が残るほか、教育旅行者数の回復が遅れるなど依然として厳しい状況が続いており、科学的根拠に基づく正確な情報の収集・発信と風評払拭による地域振興が課題となっています。

このため、きのこや山菜などの特用林産物の生産振興や放射性物質の対策指導、農産物の安全確認の徹底と安全性を含めた農産物のPRなどに継続して取り組み、風評払拭に取り組んでまいります。

また、今年3月、生産組合が栄えある日本農業賞大賞に輝いた「南郷トマト」を始め、アスパラガス、リンドウ、宿根カスミソウなど当地域の冷涼な気候を活かした南会津ブランドの園芸振興に取り組み、過疎・中山間地域における農業の担い手の確保、農用地の整備と利活用を推進してまいります。

さらに、豊かな森林資源を活かした持続可能な林業生産活動による森林環境の維持・保全を進めるとともに、農林業と製造業、観光産業等々の連携により付加価値の高い直売や加工に取り組む地域産業6次化の支援や販路拡大などを促進し、農林業者の所得向上に努めます。

現在「ふくしまデスティネーションキャンペーン」が開催されております。多くの観光客の方が訪れるこの好機を活かし、魅力いっぱいの「おいしい！ふくしま」を県内外の皆様にも届けることができるよう、農林事務所職員が一丸となって取り組んでまいりますので、皆様のご理解、ご協力をお願いします。



福島県南会津農林事務所長

かとう まさき
加藤 政樹

人事異動のお知らせ

4月の人事異動により15名が転出し、16名が新たに配属となりました。

転入者 (カッコ内は旧所属等です)	
●総務部	田中めぐみ(新規採用)、室井充夫(再任用)
●企画部	鈴木淑彦(会津農林事務所会津坂下農業普及所)、櫻井哲裕(文書管財総室(公立大学法人会津大学))
●農業振興普及部	鈴木孝(県北農林事務所)、小島一良(会津農林事務所)、仲川利一(再任用)
●農村整備部	渡邊長(県南農林事務所)、小貫恵(県中農林事務所)、山田隆正(会津農林事務所) 本間俊(県北農林事務所)
●森林林業部	鈴木比良(森林林業総室)、小林正光(会津農林事務所)、山河周(いわき農林事務所) 片野高志(新規採用)、佐藤智樹(新規採用)
転出者 (カッコ内は転出先です(退職者含む))	
●総務部	羽賀理恵(建築総室)
●企画部	遠藤孝悦(退職)、星源一(南会津建設事務所)
●農業振興普及部	大久保圭二(森林林業総室)、西間木佑哉(相双農林事務所)
●農村整備部	高萩勇雄(いわき農林事務所)、円谷正人(農村整備総室)、玉川文義(南会津保健福祉事務所) 大場正明(退職)
●森林林業部	吉田好幸(会津農林事務所)、高橋宏成(森林林業総室)、佐久間一男(会津農林事務所) 佐川大三(森林林業総室) 【派遣元へ復職】阿久根進(鹿児島県)、中村祐二(愛知県)

今号のトピックス

家族経営協定の締結式が開催されました

家族経営協定の締結式が、去る3月24日に南会津町長、南会津町農業委員会職務代理者、会津みなみ農業協同組合代表理事組合長、農業振興普及部長の立ち会いのもと南郷総合支所で行われました。

家族経営協定を締結されたのは、岩崎さん(針生)、齋藤さん(松戸原)、平野さん(古町)、土橋さん(木伏)、鶴見さん(下山)、中島さん(下山)ご家族で、南郷トマトを経営の柱としている(する)方々です。

家族経営協定は、家族一人一人が尊重され、お互いの能力と個性を認め合いながら、ともに、農業経営の発展や楽しい生活を目指すための取り決めで、今回の締結を契機に、新たな目標に向かって経営に取り組まれることを期待します。(農業振興普及部)



皆様の更なる飛躍が期待されます

農業士退任・認定

これまで指導農業士として農業振興や後継者育成に御尽力いただいた渡部善蔵さん(南会津町金井沢)が3月いっぱい退任されました。長い間お世話になりました。



退任された渡部善蔵氏



新指導農業士 室井和之氏



新青年農業士 目黒大輔氏

また、2月に福島県農業士認定証交付式が開催され、当地方では、指導農業士に室井和之さん(南会津町川島)、青年農業士に目黒大輔さん(只見町坂田)が新たに認定を受けました。今回認定を受けたお二人のこれからの御活躍が期待されます。

(農業振興普及部)

「芦ノ原地域おこし推進協議会」が豊かなむらづくり顕彰事業で全国表彰に推薦されました!

県と福島民友新聞社の共催で行われている豊かなむらづくり顕彰事業の優秀団体表彰式が、平成27年3月25日に行われました。

下郷町「芦ノ原地域おこし推進協議会」は、生産基盤や地域資源を活用しながら、住民が一丸となったむらづくり活動を展開してきたことが高く評価され、むらづくり部門で知事賞と福島民友新聞社社長賞を受賞するとともに、平成27年度の全国表彰へ推薦されました。

当該協議会は、農作業受託組合と連携した参画しやすい集落営農の形成や、住民の意向による直売所「はいとー」の設置、都市住民を対象とした農業体験を提供する棚田オーナー制度、景観形成も含めた環境整備や鳥獣害対策、伝統行事の継承などに取り組み、住民の地域への愛着心を大切にしながら地域活性化につなげています。

次世代へ着実に受け継がれる効果的なむらづくり活動の発展が期待されます。(農業振興普及部)



知事、福島民友新聞社社長と協議会のみなさん

南会津地方防霜対策本部を設置しました

南会津農林事務所では、平成27年3月25日から6月5日まで「南会津地方防霜対策本部」を設置し、関係機関と連携して防霜対策技術などの情報提供を行います。



凍霜害への対策をお願いいたします

下記のような気象条件の際には凍霜害が発生しやすくなります。農作物の管理に十分注意してください。

- (1) 降雨後かつ肌寒い北寄りの風が吹いている。
- (2) 夕方になって風が止んだ。
- (3) 夜になり晴れ上がり、雲がなく底冷えする。

気象台の発表する警報や注意報、気象情報に留意し、降霜が心配される際には被覆資材等を活用して保温などの対策に努めましょう。(農業振興普及部)

南会津地方リンドウ生産振興大会を開催しました

平成27年3月10日に、南会津地方のリンドウ生産者及び関係者等を対象として振興大会を開催し約70名の方に参加頂きました。



活発な意見交換が行われました

講演会では、秋田県の産地化への取組みや栽培技術について学び自身の栽培を見直すきっかけとなりました。また、グループ討議

では、生産組織の枠を超えて生産者同士でリンドウの単収向上に関する課題や解決策について活発な議論が行われ、参加者の産地再興への士気が高まりました。(農業振興普及部)

平成26年度南会津地方鳥獣害対策セミナーを開催しました

平成27年3月2日、南会津町の御蔵入交流館において、生産者、地域住民、関係者など約80名が参加して、上記セミナーを開催しました。

合同会社東北野生動物保護管理センターの宇野壮春代表を講師に招き、南会津地方で被害が多いニホンザルやツキノワグマ、イノシシ、ニホンジカの行動や生態、並びに対策として捕獲や駆除の前に地域住民が行うべき集落環境作り等について学習しました。



熱心に講義に聴き入る参加者

被害が見られたら速やかに電気柵等の基本対策を正しく実践することで、捕獲や駆除に頼らずとも被害を防ぐことができます。獣種に合った正しい管理や対策を地域一体となって行い、活動の輪が広がっていくことを期待します。(農業振興普及部)

農林事務所からのお知らせ

山菜の採取・出荷を行う皆様へ

県では、野生の山菜15品目について、品目ごとに市町村単位で緊急時モニタリング検査を実施しています。山菜の採取・出荷を行う際には、次の点に御注意下さい。

- 1 下郷町、南会津町産のこしあぶらは、出荷制限品目となっており、今シーズンも出荷制限が継続しています。
- 2 出荷制限品目は、出荷販売できません、また、加工用原材料として使用することもできません。
- 3 これまで出荷制限がかけられていない山菜については、今シーズンの検査で安全が確認されてから出荷販売するようお願いいたします。
- 4 安全・安心な山菜を消費者に届けるために、正しい産地表示をお願いいたします。

なお、検査結果は、新聞や県のホームページなどで公表されますのでご確認ください。(森林林業部)

森林の開発について

森林法では、森林において1ヘクタールを超える開発を行う場合、あらかじめ知事から林地開発許可を受けよう定められています。また、1ヘクタール以下の開発であっても、あらかじめ市町村長へ伐採届を提出する必要があります。

森林において土石の採掘など開発を行う場合は、必ず事前に南会津農林事務所か町村役場へご相談いただき、適切な手続きを行ってください。

(※違法な開発を行った場合、法令に基づき復旧命令や罰則が適用されることがあります。)

(森林林業部)

農薬の安全な使用を心がけて下さい!

農作物の栽培が始まり、農薬を扱う機会が増えます。

農薬散布を行う場合は、使用基準を守り、風のある日の散布を極力避けると共に、ほ場周辺の住民や建物、車両などへの飛散によるトラブルなどには十分注意してください。(農業振興普及部)

春の農作業安全運動実施中!

4月1日～5月31日まで、「春の農作業安全運動」が実施されています。

昨年度は、高齢者による農作業事故が特に多い年でした。余裕を持った作業を心がけ、安全な農作業を行いましょう。

(農業振興普及部)



山火事に御注意を

4月1日から5月31日まで、南会津地区春の山火事予防運動強化月間です。春は空気が乾燥し、風の強い日が多いため、山火事が発生しやすくなります。



郡内をパレードし、山火事予防を呼びかけています

これから行楽や山菜採り等で山に入る機会が多くなります。火を取り扱う際には以下の点に注意しながら、南会津のきれいな緑を楽しみましょう。

- (1) 煙草を投げ捨てないこと
- (2) 強風及び乾燥時の火気使用は避けること
- (3) 火入れの際は予め町村に届出を行うこと
(森林林業部)

「ふくしま産業復興投資促進特区」 のお知らせ

東日本大震災復興特別区域法に基づき認定された「福島産業復興投資促進特区」に農業・林業・水産業分野が認定されています。

平成28年3月31日までの間に、該当自治体の対象区域において、指定を受けた事業者が事業用設備投資や雇用機会の確保に寄与する事業を行った場合、税制上の特例措置の適用が受けられます。

申請に当たっては下記自治体の窓口へお問い合わせください。(企画部)

●該当自治体お問い合わせ先

下郷町産業課農政係 0241-69-1188

只見町農林振興課 0241-82-5230

南会津町農林課 0241-62-6220

ふくしまの恵みPR支援事業 第2期募集のお知らせ

県では、農林漁業者・商工業者の団体等が、県内外で実施する県産農林水産物等(加工品を含む)の風評払拭・消費拡大を図るための販売促進等PR活動に対して下記のとおり支援を行っています。詳しくは、お問い合わせください。

- 1 補助対象
上記目的を達成するために実施する国内で開催するイベントやメディアを活用した事業
 - 2 補助率
定額(上限750千円)
 - 3 募集期間(予定)
平成27年6月上旬から平成27年6月中旬まで
 - 4 募集团体数
県全体で概ね50団体(企画部)
- お問い合わせ先
南会津農林事務所企画部 0241-62-5252

あいづ“まるごと”ネット 会員募集のお知らせ

南会津農林事務所では、会津・南会津地方の農林水産物や観光資源など、地域資源を活用した地域産業の6次化を推進するため、地域産業6次化に意欲と関心のある生産者、加工者や流通事業者らが一堂に会する交流会を開催しています。

また、国・県等の各種助成制度や各種イベントについて情報提供を行っておりますので、この機会にぜひ会員にご登録ください。(登録料・年会費ともに無料)(企画部)

●お問い合わせ先

南会津農林事務所企画部 0241-62-5252

「がんばろう ふくしま！」応援店の 募集について

「がんばろう ふくしま！」応援店とは、原発事故以降の県産農林水産物への風評払拭のため、登録いただいた事業者様に消費者の皆様への安全性に関する正確な情報発信・PRに御協力をいただき、県がそのサポートする仕組みです。

今年度も、引き続き、登録事業者を募集しておりますので御協力をお願いします。応援店にご登録いただきました事業者様へ、県からポスター等のPR資材の提供の他、様々なメリットを用意しております。

詳しくは、「がんばろう ふくしま！」応援店公式ホームページをご覧ください。お問い合わせください。(企画部)

●お問い合わせ先

南会津農林事務所企画部 0241-62-5252

お問い合わせはこちら

福島県南会津農林事務所 企画部 地域農林企画課
〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1
ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a>
電話 0241-62-5252 FAX 0241-62-5256



Future From Fukushima.

みなさんのご意見・ご感想をお寄せください。